

はっきり見えること 感謝の体験

数年前、PRASAD de Mexico (メキシコのプラサード) が、グアナフアトでアイキャンプを主催し、220 人の患者が無料の手術を受けました。これは、そのアイキャンプに参加した一人の患者の物語です。

この患者が 11 歳の時、顔へ打撃を受けたことで両目が白内障になり、そして彼女は完全に視力を失いました。私が彼女と会った時、彼女は話しながらなかったのですが、私は徐々に彼女の信頼を得ました。

彼女自身は望みが無いと感じていましたが、視力は回復すると母親は信じていたので、彼女は手術を受けました。

手術後、眼帯が外され、そして再び見ることができた時、彼女は愛と喜びで話すことさえできず、泣いて私を抱き締めました。それから彼女は目の手術をしてくれた医師を抱き締めました。医師たち皆が感激し、目に涙を浮かべる人もいました。

私たちはグルマリーに感謝します。なぜなら私たちは、彼女の恩恵が常に存在していることを知っているからです。

～PRASAD de Mexico の理事

